

段差修正材比較表

材料名	KFロードメンテ N							
会社名			A社		B社		C社	
材質	弾性アクリル樹脂		MMA樹脂		弾性アクリル樹脂		アスファルト乳剤	
作業工程数	7 ①清掃、②養生、③材料混合、④材料練混、 ⑤材料投入、⑥敷均し、⑦硬化養生		8 ①清掃、②養生、③材料混合、④材料練混、 ⑤材料投入、⑥敷均し、⑦撒砂散布、⑧硬化養生		7 ①清掃、②養生、③材料混合、④材料練混、 ⑤材料投入、⑥敷均し、⑦硬化養生		7 ①清掃、②養生、③材料混合、④材料練混、 ⑤材料投入、⑥敷均し、⑦硬化養生	
荷姿 (1箱)	粉体(袋):4.0kg 樹脂(袋):0.8kg 4セット 計19.6kg		粉体(袋):8.35kg×2 樹脂(缶):1.85kg×2 計20kg 撒砂(袋):0.8kg×1 冬季硬化剤(袋):0.06kg×2		粉体(袋):4.0kg 樹脂(袋):0.8kg ×4セット 計19.6kg		粉体(袋):3.5kg 乳剤(缶):1.0kg ×4セット 計18.0kg	
荷姿 (1セット当たり)								
施工	使用道具: 金ゴテ 発生する廃棄物: ビニール袋×2ヶ(1セット当たり)		使用道具: 金ゴテ 発生する廃棄物: ビニール袋×2ヶ 撒料缶×1ヶ(1セット当たり)		使用道具: 金ゴテ 発生する廃棄物: ビニール袋×2ヶ(1セット当たり)		使用道具: 金ゴテ 発生する廃棄物: ビニール袋×1ヶ(1セット当たり)、バック1個	
施工厚さ(mm)	50~0mm		10mm以下		20mm以下		10mm以下	
養生時間	通期: 30~40分 冬期: 30~40分		夏期: 日中(30℃以上)は不可、夜間45~60分 冬期: 45~60分		夏期: 30~40分 冬期: 50~70分		夏期: 30分 冬期: 40~60分	
付着強度 (材令28日)	○	1.55 (N/mm ²)	◎	2.8 (N/mm ²)	△	1.05 (N/mm ²)	△	0.84 (N/mm ²)
圧縮強度 (材令28日)	◎	22.7 (N/mm ²)	○	17.1 (N/mm ²)	△	2.37 (N/mm ²)		
曲げ強度 (材令28日)	○	7.95 (N/mm ²)	○	29.3 (N/mm ²)	△	3.24 (N/mm ²)		
コンクリート下地の付着	○	プライマー不要	△	プライマー必要	○	プライマー不要		プライマー不要
色	○	黒、グレー	○	黒、グレー	○	黒、グレー	△	黒
臭い	◎	ほとんど臭いなし	△	硬化するまでは強烈な臭いがする	◎	ほとんど臭いなし	△	アスファルト系の臭い多少あり
高温時の施工	○	60℃でも施工可能	△	30℃以上では硬化不良となり、施工不能	○	高温での施工確認がない	△	温度が高いと材料が硬化し使用できないことがある
スベリ抵抗値	○	75	○	78	○	65		
総合評価	◎	長所 ・塗りやすく施工性に優れる(コテ目が付きにくい、コテにこびりつきにくい) ・曲げ、圧縮強度のバランスが良い ・施工厚さ40mm以下でも可能 ・濡れ面でも施工可能 ・冬季でも養生時間が30分以内で開放可能 ・樹脂と硬化剤で硬化時間の調整を実施せずに、粉体の材料、配合などにより硬化時間の調整を実施 短所 ・施工実績が少ない	○	長所 ・物性値は最も高い 短所 ・粘りが強く施工性に劣る ・経済性に劣る ・高い曲げ強度がひび割れの原因となる ・厚みを付けにくい ・濡れ面で施工不可 ・独特の臭いがある ・夏場は硬化不良を起こす ・発生ゴミが多い ・施工工程数が多い	○	長所 ・民間物件を中心に施工実績が多い ・濡れ面でも施工できる 短所 ・物性値が低い ・厚みをつける場合は重ね塗りが必要である	△	長所 ・加熱すると硬化が早くなる ・コンパッチでの施工実績が多い 短所 ・付着強度が低い、剥がれの可能性あり ・厚みをつける場合は重ね塗りが必要である ・経済性に劣る ・濡れ面で施工不可